

2023.3.9 (木)
第31回例会
(通算3700回)

2022-2023 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『創り出そう身近な奉仕を 友情、愛情 そして熱意で』

第85代会長 滝越 康雄
副会長 清水 輝彦
幹事 中島 政徳
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2022-2023 年度
国際ロータリーテーマ



2022-2023 年度
R1会長 ジェニファー・ジョーンズ
第2500地区ガバナー
久木 佐知子 (旭川西 RC)

月間テーマ	水と衛生月間
本日のプログラム	例会通算 3700 にちなんで (担当：親睦活動委員会)
次週例会	「知ってますか？様々なクラブの種類」 (担当：クラブ研修委員会)

- ロータリーソング：四つのテスト
- ソングリーダー：田内 康章君
- 会員数 104 名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

滝越 康雄会長

こんばんは。私、小道具を自分で買ってきました。10分時計です。10分間の感覚が分からないものですから持ち込みましたので、皆さんにも使っていただければ。



先週、間違って15分の物を持って来たら、幹事に「15分は余計だ」ということで怒られまして、あたり前ですけどね。本当は5分の物を持って来たかったのですけどね。

皆さん、今日のご出席ありがとうございます。例会を通算で考えると、今回が3700回目です。この通算は、途中からカウントを始めたのですが、私が幹事を務めていた1991年、池原会長さんのとき、当時の村上副会長さんが膨大な資料を持っていたので、そこから逆算・逆算・逆算して追いつめた数字です。毎週の例会は通常は年48回ですから2年待てばだいたい100回の例会を開催することになります。直近の例会数では、48回が邵年度・46回が木下年度・41回が天方年度・31回が舟木年度・42回が杉村年度と、乱気流になっていまして今年は48回を目指したいと思えます。

話は変わりますが、日曜日にテレビ番組の『笑

点』を見ていたら非常に面白い番組で、なにか会長挨拶に似ていますね。会長は寄席芸人と同じで、この10分の中、7分くらいで笑いを取るということは無理でございます。杉村年度で頂いたガバナーさんの本がありまして、この146ページに「ガバナーという役職の方は、登壇するまでの数分間で話を用意して、話し方は同じ」と心境が書いてありました。

私は例会用にコツコツと原稿を作っておきました。日本史のこぼれ話がありましたが、あと3・4・5・6月で夜間例会は少ないものですから、夜間例会用としての原稿は今日話さないと、この原稿はスクラップになってシュレッター行きになるものですから、例会の趣旨とは全くつながらない話ですけども、「本から拾った話」でして夜間例会用の話、『夜にしかできない仕事の話』です。もったいぶっていますけれども、昔の『忍者』の話です。

忍者は、例のごとく「忍びの者」です。これは屋敷に忍び込んで、「些音聞金(さおとききがね)」という真鍮(しんちゅう)製の管で音を聞き(盗聴)ます。これが100m先まで聞こえるそうです。忍び込むときは、小男が猿の毛皮を着て忍び込むので、本当に分からないそうです。忍び込むときは紙をクルッと巻き、口にくわえて、息を細くして、畳の縁を伝って、音を立てずにコツと枕元を抜けて行きます。皆さん、ご自宅に帰ったときに奥さんの傍をこのようにコツと畳の縁を伝って音を立てないで歩く、これを試してみてください

ださい。それと、銃を得意としていて、銃は 1,090m 飛びます。

こういう忍者ですから城に忍び込みます。紀州では藩主の急死が多くて、いわゆる毒殺をして吉宗将軍につながっていたというすごい役割を裏舞台で務めています。

この忍者ですけれども、慶長年間には 61 人の忍者がいましたが、名簿には 2 名しか載っていません。極秘で、非常に緊張感があった時代でした。ところが、江戸中期になると全員の名前が書いてあって、名前はバレバレ、誰が忍者かすぐに分かる。これは何が言えるかという、平和になって忍者は必要なくなってきました。忍者が忍ばなくなったことで忍者の墮落が始まりました。江戸後期には完全に忍者は必要がなくなったということです。

今日の話はこれからが落とし所です。甲賀者や大名の忍者の給料は、いまでいうと 400 万円～700 万円ぐらいの給料です。伊賀者は年俸 100 万円程度で土地を与えられ自分で畑を耕して食べていくというのです。ですから食えない忍者は自分で畑を耕して食べていました。これがいまのファッションの街、原宿・六本木がこの忍者が耕した土地らしいです。明治維新ではこの領地を失って、この地価のばか高い地面を忍者は明治維新で地位を失いましたから、子孫に残せなかったもので、墓の下でとても残念に思っているという裏話です。日本史のこぼれ話があります。これ、興味が湧いたのでだいたい前に書いておきましたけれども、今日、発表をしてシュレッターに行くこともなく、いま皆さまの耳に入ったものですから、スツとしました。ということで全く別の角度からの会長挨拶でした。どうも失礼しました。

幹事報告 中島 徳政幹事

幹事報告をさせていただきます。10 分の砂時計はまだ 3 分以上残っておりおますが、続きをさせていただきます。

2 月 6 日に発生したトルコ及びシリア地区の大規模地震の義援金の依頼が分区から来ておりますので、後ほど回させていただきます。いつもどおり、よろしくお祈りしたいと思います。

『ガバナー月信』No.9 と『ロータリーの友』3 月号が届いております。パーソナルボックスに入っておりますので、お持ちいただければと思います。

本日、理事会が行われて 4 月のプログラムが決定しました。それを明日、配信をさせていただきますと思っています。

先週、少し触れましたけれども、第 7 分区の『IM』は 5 月 13 日ということで理事会を通りましたので、JR さんに明日正式にお願いをして臨時列車を出していただく形で移動をさせていただきたいと思っています。

釧路発が 11 時 55 分で、12 時 20 分に白糠に着きまして、13 時からの開会セレモニーに参加します。メインプログラムは白糠町の棚野町長様と基調講演がパストガバナー小船井修一様となっておりますので、皆さん多数のご参加をお願いいたします。

懇親会を含めて、帰りの汽車が白糠を 18 時 36 分出發で、19 時 09 分に釧路到着で、釧路駅で解散にしたいと思っておりますので、ぜひ多数の方にご参加いただければと思っております。

列車は、花咲線と釧網線を走っているラッピング列車を戸川支社長に押さえていただきました。それを 2 両連ねて JR の時刻表にない列車で行くこととなります。ぜひ久々に列車の旅を楽しんでいただければと思います。

10 分の砂時計はまだ残っておりますが終了させていただきます。募金をよろしくお祈りいたします。以上です。

■本日のプログラム■ 例会通算 3700 にちなんで

親睦活動委員会 横田 英喜委員長



皆さん、こんばんは。これより『例会通算 3700 回にちなんで』と題して進行させていただきます。

例会に先立ちまし

て、先ほどご案内もありましたとおり、福司さんで『蔵の見学会』を 9 名の参加で行ってきました。自分も初めてでしたけれども、蔵の雰囲気や歴史ある建物、お酒は飲めないのに良い香りがする樽と、あれはすごく雰囲気があって良い会だったと思います。

ちょっとびっくりしたことは、春に仕込まれて、蔵の中にたくさん緑のタンクが並んでいて、いま仕込まれている最中でした。二宮さんがそれを見て、「原発の汚染水みたいだな」と言ってしまい、「ちょっと不謹慎だ」ということがありましたけれども、そこはご愛敬で。(二宮さんが横田委員長に話しかける) あ、そういうことですか。失礼しました。並んでいるタンクを見て言っているのかと思っていて失礼しました。誤解を招く発言をお許しください。二宮さんの名誉ためにもお詫びを申し上げます。

梁瀬社長に直々にご案内をしていただきましたので、福司酒造の梁瀬社長に感謝とお礼を申し上げたいと思います。本日欠席していますけれども、ありがとうございました。

本日の例会は、通算 3700 回ということで、その意味合いとしては、毎日例会を開催しても 10 年かかる

3700回。それだけ釧路ロータリークラブの歴史と伝統があることを感じさせるものだと思います。今日は、キャッスルホテルさんに釧路の食材をメインにしたメニューを作っていただいております。今日の鍋はおでんの小鍋です。釧路産のタラのつみれ・釧路産のつぶ・大根・玉子と、すべて釧路産にこだわっております。釧路ロータリークラブの歴史と伝統を噛み締めながら釧路の食材を食していただき、釧路の地酒「福司」と共に夜間例会を楽しんでいきたいと思ひます。

それでは早速、乾杯を行いたいと思ひます。お猪口に福司で、乾杯をしたいと思ひます。皆さんご準備をよろしくお願ひします。

乾杯のご発声はクラブ運営委員会委員長・佐藤貴之君です。よろしくお願ひいたします。

乾杯挨拶

クラブ運営委員会 佐藤 貴之委員長



皆さまこんばんは。少しお話があるので、一度ご着席をお願いいたします。早く乾杯をしたいところではございますが、すみません、す

ぐ終わります。

今日は、通算 3700 回例会ということで、珍しく私がロータリーの歴史を調べてみました。そこで、一番近い所で『3500 回例会』が、邵さんが会長の時の邵年度に開催されております。その前が『3333 回例会』、皆さん覚えておりますでしょうか。田中さんが会長の田中年度に行っております。その前が『3000 回例会』、そろそろ私は知らないのですけれども、白幡さんが会長の白幡年度で五明さんが副会長・木下さんが幹事という年度でした。その次が『2500 回』、あまり記録が残っていないのですけれども、浅川了一さんが会長で、幹事が矢澤さん。すみません、浅川さんのお父さんですね。当時は 109 名が会員で、出席義務対象者が 93 名に対して 103 名が出席していて、出席率が 94.5% という素晴らしい出席率です。この記念例会で 54,000 円のニコニコがあったそうです。今日はニコニコがあるのか分からないのですけれども、記録に残っているのはこの辺です。

先ほど滝越会長が言っていましたけれども、データとして残っているものが滝越会長が幹事の時に『2213 回例会』を作ったそうです。これは何の記念か分かりませんが、滝越会長がこの記念例会を第三例会で作って、そこからいまのロータリークラブの歴史が記録として残っています。

ですから、いまある 3700 回記念例会は滝越会長のお

かげなのかと思っております。大変長く話をしてしまい、すみません。

それでは、乾杯をさせていただきたいと思ひます。皆さまご起立をよろしくお願ひいたします。

私、お酒は飲めませんが、乾杯をさせていただきます。

それでは、皆さま、釧路ロータリークラブ 3700 回例会「乾杯」

ありがとうございます。

(歓談)

余興・ロータリークイズ

「知っていますかロータリーの歴史」

(手に手つないで) 斉唱

親睦活動委員会 横田 英喜委員長

最後になりますが、日本酒を飲むなら『福司』、日本酒で焼肉を食べるなら『ぎゅう太』ということで、閉会のご挨拶を通算 3500 回の時の会長であります邵龍珍君をお願いいたします。

閉会挨拶

邵 龍珍パスト会長



皆さん、そんなに期待をしないでください、今日はやりませんから。今日は素晴らしい楽しい例会を開催していただきましてありがとうございます。

横田委員長が最初から最後まで囁んでいて、この後「ララン」に行ってください。皆さんよろしくお願ひいたします。

親睦委員会の皆さん、いつも楽しい例会をありがとうございます。あと 4 月・5 月・6 月の 3 回、『キャンドルパーティー』を含めて楽しい例会を作りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

今日、「なぜ僕に指名なのか」と委員長に聞いたら、先ほども委員長が言っていました 3500 回が僕の会長年度だったということです。「そうしたら 3600 回はどうか」と思って調べたら、『3600 回例会』は 2018 年 4 月 26 日開催で『PETS 地区協議会の報告例会』でした。ということは、協会長エレクト年度が主役の例会だったのです。その年度を振り返ってみますと吉田ガバナーエレクト年度で、われわれが 10 数年ぶりにガバナーを輩出するというので、過

去にいろいろな準備を先輩達がやっていたけれど、その資料などが無いまま準備が大変な年度だったと思います。ですが、その準備をたくさんしたからこそ、翌年の天方年度と吉田ガバナー年度が輝かしい年度だったと思っております。残念ながらコロナで後半イレギュラーがありましたけれど。

そういうことで、われわれ釧路ロータリークラブは何か1つの目的を持ったとき、素晴らしく団結して、素晴らしく前へ進み、みんなが先輩・後輩関係なくして一致団結するクラブです。

今年度、滝越会長が頑張っております。そして次年度、次々年度、後藤エレクト、そして清水ノミニ、まだまだ分からないデジネイト・ミスターXさんも含めて、われわれ釧路ロータリークラブは、3年後・5年後・10年後、この地区でまた日本で素晴らしいク

ラブになっている、元気で明るいクラブにしてもらいたいことをお願い申し上げます。

本日は1本で締めようと思っていましたが、今日は楽しかったので工夫を凝らしたいと思います。私が、「釧路ロータリークラブ」と言ったら、皆さんで「ブラボー」と言いましょう。大きな声でご唱和をよろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。特に親睦委員会の皆さん、盛り上げてくださいね。いいですか。皆さんいきますよ。

「釧路ロータリークラブ」

「ブラボー」、「ブラボー」「ブラボー」「ブラボー」

ありがとうございました。

例会スナップ



福司酒造見学会

